

## 欠席委員の意見まとめ

### 議題 3 千葉市公共施設等総合管理計画の中間見直しについて

(山田委員)

- ・見直し方針、推進指針を総合管理計画に一本化することは、計画体系がわかりやすくなり、大変良い。
- ・目標値は必要。

(鈴木潔委員)

- ・数値目標の設定単位について、細分化して設定すれば所管課の責任の所在が明確になり、進行管理（P D C A サイクル）もしやすくなるのではないかと。
- ・ハコモノについては、施設の利用度とリンクさせながら施設分類別に目標を設定できると良いと思う。
- ・各施設の目標耐用年数については、安全性を第一に決めるべき。安全性が確保できる範囲内で、他市の事例を参考にすると良いと思う。

### 議題 4 資産経営システムによる今後の取組みについて ～資産の総合評価 2 巡目の実施～ について

(山田委員)

- ・データ評価で課題のなかった施設は総合評価をしていなかったようだが、課題のない良い施設の分析も必要では。（ベストプラクティス）良い事例の理由から、課題のある施設の課題が見えることはある。
- ・グループ間の評価をするのは良い。
- ・施設総量の縮減では、3 施設を 1 施設に集約するという面的な考え方からの整理と、中学校区に一施設から、区で一施設のように圏域を拡大して整理する二つのパターンがあるはず。それを見据えて評価していくべき。

(鈴木潔委員)

- ・利用度、運営コスト以外の切り口があると良いと思う。例えば、面的な要素として、A 地区には調理室が 1 つだが、B 地区には調理室が 2 つある等、施設（機能）の配置状況を確認して評価に加えるのはどうか。
- ・1 巡目で見直しと評価した施設の利用調整について、個々の事情があって進んでいないことは推察できるが、調整状況については資産経営推進委員会にも情報提供をお願いしたい。